



## 鳥取市教育センターだより

第2号 平成29年7月4日発行

〒680-0053

鳥取市寺町150番地

TEL 0857-36-6060

FAX 0857-26-3878

E-mail

[kyo-center@city.tottori.lg.jp](mailto:kyo-center@city.tottori.lg.jp)

### 授業における評価の在り方

先日、「新学習指導要領（平成29年3月公示）」の解説が、文部科学省のホームページに掲載されました。（注：6月末時点、中学校解説は一部未掲載）

今後、教育課程説明会が各地で開催され、その内容は学校現場へと展開されていくのですが、「教育課程・授業方法の改革」「英語、道徳、ICT、特別支援教育等、新たな課題への対応」「チーム学校の実現」など、教育に求められているものは多岐にわたります。焦らず、一つずつ積み上げていくことが大切と感じています。

さて、以前から言われていたことですが、今回の改訂でも、評価の大切さが強調されています。評価というと、成績をつけることをイメージしがちですが、ある方からそれは評定であり、「相手の気持ちに寄り添いながら、その人が今、何をしたいと思っているのか、何を必要としているのかを察すること」が評価だと教えられたことがあります。

授業における評価をこれに沿って考えていくと、単に子どもたちの状態を見とるだけでなく、状況に応じて必要とされる支援を行うこととセットになります。自身の反省も含め、授業における評価の在り方について、考えていきたいと思えます。



所長 半田 雅人

### お知らせ

詳細については、別途文書を送付します。

#### ◎第3回鳥取市小・中学校校外初任者研修会

- ・7月28日 13:15～ 鳥取市教育センター
- ・指導案作成を通して、児童生徒の心をゆさぶる道徳教育について学びます。

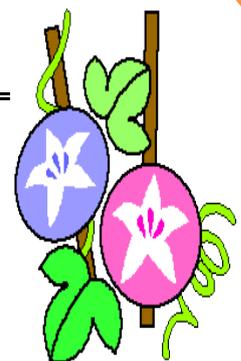
#### ◎第1回鳥取市小・中学校講師研修会

- ・8月18日 14:00～ 国府町コミュニティセンター
- ・事例研究を通して、児童生徒理解や学習指導において心がけたいことについて学びます。

#### ◎「愛着の問題」に関する講演会 『愛着の視点から こどもの支援を考える』

- ・8月19日 9:30～ 鳥取市総合福祉センター（さざんか会館）5階 大会議室
- ・講師 和歌山大学教育学部 教授 米澤 好史 氏
- ・園・小・中学校の教職員、保護者、各関係機関職員を対象に、愛着の問題に関する発見のポイントや支援・対応について考えます。
- ・受講申込…鳥取市教育センターにメール、またはFAXで申し込んでください。

（※切：7月28日）



6/20 (火)

# 特別支援教育係

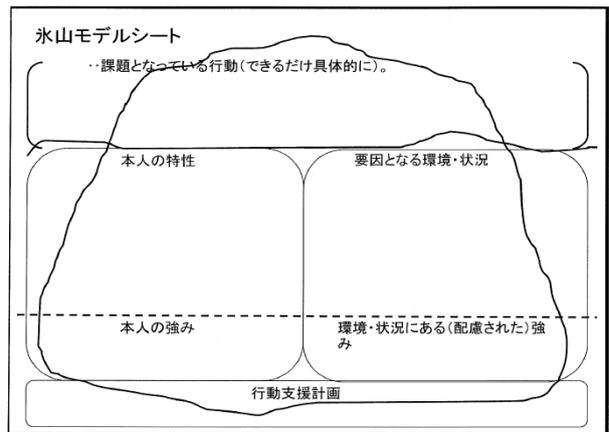
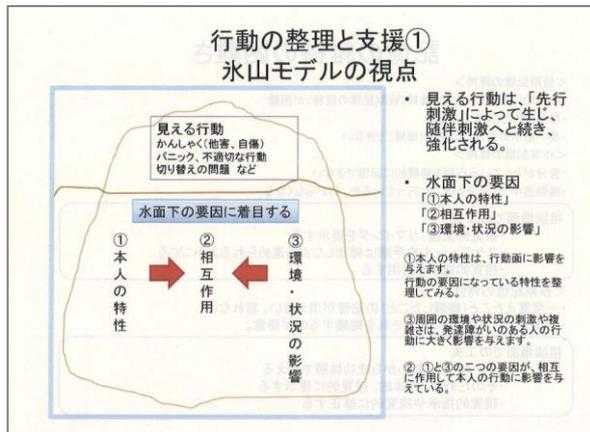
## 第2回

### 鳥取市特別支援教育ステップアップ研修会及び 特別支援教育支援員研修会

鳥取県発達障がい者支援センター『エール』川口 栄所長をお招きし、「発達が気になる子への効果的なアプローチの仕方」という演題でお話を聴きました。子どもの課題となっている行動について、見える部分のみならず、その本人の特性と要因となる環境や状況など水面下の要因に着目し、本人の強みや環境・状況にある強みを生かして支援を考えていこうという「冰山モデルシート」を活用することを教えていただきました。



その後、5～6名のグループに分かれて、「冰山モデルシート」を使った演習を行いました。



#### 冰山モデルの視点と「冰山モデルシート」

#### 参加者の感想より

前回の具体的な支援や声かけの方法に続き、今回は、支援の「冰山モデルシート」を使って行動の整理をする方法を教えていただき、大変勉強になりました。演習では、グループで活発な意見交換ができました。ありがとうございました。

## 効果的に指示を出す ポイント！

※子どもたちに指示するときのポイントの一例を紹介します。

### ☆CCQ

- C(Close) 近づいて
- C(Calm) 穏やかに
- Q(Quiet) 静かな口調で



遠くから大声で注意しても、肝心のその子には伝わらず、騒然とした空気になったり、周りの子が嫌な思いをしたりしてしまいます。「CCQ」を意識して、互いに心地よく関わりたいものです。

### ☆心の中で10秒間ルール

子どもの行動には意味があります。子どもの気になる行動を見たとき、すぐに注意するのではなく、心の中で10秒数えて待ってみましょう。(ただし、危険なこと・人を傷つけることなど緊急性を要するときはこの限りではありません)

# 研修企画係

# 次の学ぶ意欲につながる振り返りを

## 『第1回学力向上研修会』

5月23日(火)に各学校の学力向上担当者を対象として研修会を行いました。本年度は、「次の学ぶ意欲につながる振り返りにするために」をテーマに、各学校の「振り返り」の実践を持ち寄って研修しました。「次の学ぶ意欲につながる振り返り」の内容や方法について小グループで熱心に協議し、全体共有で5つの要素にまとめることができました。全学校での取組となることを期待しています。



### 《参加者の感想》

他校の参考となる実践をたくさん学べた。自校に紹介して、振り返りを次の学びにつなげていくように取り組んでいきたい。

### 「次の学ぶ意欲につながる振り返り」の5要素

- ①家庭学習とのつながり
- ②単元・課題の魅力
- ③子ども主体
- ④何でも言える雰囲気づくり
- ⑤次時の導入へのつながり



第2回…10月26日(木)  
内容『進捗状況の報告』

第1回学力向上研修のグループ協議のまとめPDFファイルを教育センターホームページにアップしています。ホームページよりご覧いただき、校内でご活用いただきますようよろしくお願いいたします。  
※ホームページは「鳥取市教育センター」で検索してください。

## きなんせ! English World



6月3日(土)に本年度1回目のEnglish Worldを実施しました。小学校5、6年生24名が鳥取市内のALTと外国語活動支援員合わせて15名のスタッフと、グループに分かれて3つのアクティビティを行いながら、2時間たっぷり英語に親しむことができました。鳥取市の子どもたちにとって、教育センターで年4回行われるEnglish Worldや学校を訪問するEnglish Worldキャラバンが、言葉の大切さや豊かさ、言葉で人とかわる楽しさや難しさを感じとり、視野を広げ、積極的に人とつながる意欲が高まる機会となることを願っています。



「はじめは緊張したけど、わかりやすかったし、どの先生も明るくておもしろかったです。また来たいです。」  
「ゲームも楽しかったし、ALTの先生もおもしろかったですごく楽しかったです。友達もできてうれしかったです。」



笑顔で自己紹介しました。  
(5/31 明德小学校)



学校が「東郷英語村」に変身。  
(5/31 東郷小学校)



iPadでショートムービー制作。  
(6/14 福部未来学園中学校)